

総務常任委員会報告書

令和 6 年 6 月 20 日

委員長 平木 尚子

総務常任委員会の所管事務調査事項について、調査の概要を報告いたします。調査に際しましては、6 月 11 日に総務部長及び関係各課に出席を求め、委員会を開催いたしました。

【総務課】

<報告事項>危機管理係より、土砂災害警戒区域等の新たな指定に向けた調査箇所の公表について報告。全国的に土砂災害警戒区域が指定されていない箇所においても、土砂災害が発生している状況を踏まえ、国は令和 2 年度に土砂災害防止対策基本方針に、高精度地形図を用いて抽出精度の向上を図る内容を追加した。その変更をうけ、福岡県で新たに調査を行う箇所の抽出を行ったところ、市内で新たな調査箇所が 80 か所あることが判明。そこで、市の調査箇所を令和 10 年度に県が現地調査し、順次指定を行う予定。また、土砂災害警戒区域等の新たな指定に向けた調査箇所については、こがまっぷや防災マップに掲載することを検討。

<質疑及び回答>改めて調査の趣旨と期間、土砂災害の対応についての問いに、今回デジタル的な調査が進み、県内の調査箇所が増えてきた。令和 10 年度末には調査を終え、県が公表。市は、早期に市民に調査があることを知らせ、こがまっぷに早期掲載したい。今年度改定する防災マップに掲載を計画し、来年度印刷配布することで、今後住民へ周知が図れるよう取り組んでいくとのこと。

以上、所管事務調査報告を終わります。